

バリアフリー上映&講演会

強制不妊手術・出生前診断にみる優生思想

【日時】 2018年12月14日(金)13時30分～16時00分

【場所】 守口市役所 市民会議室103・104

第1部

ドキュメンタリー映画『忘れてほしゅうない』 上映会

視覚障がい者のための音声解説(副音声・音声ガイド)をライブで体験していただきます。
(ドキュメンタリー映画の概要は裏面参照)

音声解説サークル「マール」

守口障害者生活支援事業所みみ主催・日本ライトハウス情報文化センター講師による「音声解説ボランティア養成講座」終了後、2013年9月に立ち上げたサークルです。
マールの名の由来は「○=まる」からで円満・縁起が良い・角がとれる・輪になる等の意味を含めています。

第2部

(手話通訳・要約筆記あり)

講演会 講師:利光 恵子 氏

としみつ けいこ
薬剤師として働くかたわら、旧「優生思想を問うネットワーク」等で活動。50歳で大学院に社会人入学し、博士課程修了。

現在、立命館大学生存学研究センター客員研究員、「グループ生殖医療と差別」会員、「女性のための街かど相談室ここ・からサロン」共同代表。「優生手術に対する謝罪を求める会」メンバー。著書に『受精卵診断と出生前診断——その導入をめぐる争いの現代史』(生活書院)、『戦後日本における女性障害者への強制的な不妊手術』(立命館大学生存学研究センター)など。

【定員】 60名

【申込】 裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、来所、FAX、E-mail、郵送のいずれかの方法でお申し込みください。

【申込・問合せ先】 守口障害者生活支援事業所みみ

〒570-0081 守口市日吉町 1-2-12 守口市障がい者・高齢者交流会館4階

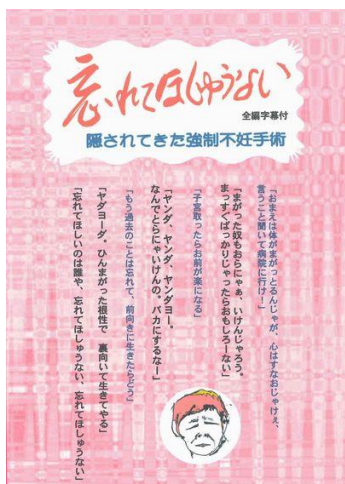
TEL:06-6993-9640 FAX:06-6993-9647 E-mail:mimimori@gaea.ocn.ne.jp

バリアフリー上映&講演会
「強制不妊手術・出生前診断にみる優生思想」
参加申込書

ふりがな	
参加者氏名	
TEL	
FAX	
属性	障がい当事者（視覚・聴覚・肢体・知的・精神・その他） 障がい者の家族、 一般市民、 ボランティア、 福祉関係者（事業所名： ） その他（ ）
備考	点字資料：必要 車イス利用：あり

【申込・問合せ先】 守口障害者生活支援事業所みみ

TEL : 06-6993-9640 / FAX : 06-6993-9647



映画「忘れてほしゅうない」～隠されてきた強制不妊手術～

脳性マヒの障がいをもつ佐々木千津子さんは、20歳の時、何も知らされないまま、卵巣への放射線照射を受けた。障がいや病気を理由に不妊手術を受けさせられたのは統計上分かっているだけでも約2万5千人。実際の被害者は、はるかに多い。優生思想の歴史をイラストで解説しながら、強制不妊手術の実態と、その意味について訴える。

制作・著作 優生思想を問うネットワーク
 製作 ビデオ工房 AKAME